様式３(2015.06改)

作成日　平成29年3月7日

# 外部評価軽減要件確認票

| | |
|---|---|
| 事業所番号 | 2394800052 |
| 事業所名 | グループホーム　ファミリアおおくて |

【重点項目への取組状況】

| | | |
|---|---|---|
| 重点項目① | 事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２） | 評価 |
| | 地域行事に積極的に参加し、盆踊りでは利用者のための席まで設けられている。<br>ホームの夏祭りでは回覧板にチラシを入れて案内し、子供から大人まで多くの来訪があった。<br>地域の方より野菜等の差し入れがあり、交流を深めている。 | ○ |
| 重点項目② | 運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３） | 評価 |
| | 市・高齢福祉課、民生委員、利用者、家族、管理者のメンバー構成で、運営推進会議を年間6回開いている。<br>ホームの状況説明、意見交換を行い、行政よりアドバイスを受ける場となっている。 | ○ |
| 重点項目③ | 市町村との連携（外部評価項目：４） | 評価 |
| | 運営推進会議に市職員が参加し、介護相談員の受け入れもあることから、市・窓口ではホームの状況を良く理解している。<br>生活保護受給者の医療関係の相談、入居者募集パンフレットの設置依頼等、良く役所に出かけている。 | ○ |
| 重点項目④ | 運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６） | 評価 |
| | 家族の来訪時は、施設長・管理者を中心に家族からの意見・要望・相談・苦情を受けている。<br>家族アンケートに『家族の緊急の入院での面会、通夜、葬儀での付き添いやお世話、有難う』の言葉が寄せられている。 | ○ |
| 重点項目⑤ | その他軽減措置要件 | 評価 |
| | ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 | ○ |
| | ○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。 | ○ |
| | ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。 | ○ |
| 総合評価 | | ○ |

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

| 外部評価項目 | 確　認　事　項 |
|---|---|
| ２．事業所と地域のつきあい | （例示）<br>①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。<br>②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。 |
| ３．運営推進会議を活かした取り組み | （例示）<br>①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。<br>②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。 |
| ４．市町村との連携 | （例示）<br>①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。<br>②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。 |
| ６．運営に関する利用者、家族等意見の反映 | （例示）<br>①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。<br>②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。<br>③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。 |

【過去の軽減要件確認状況】

| 実施年度 | 21年度 | 22年度 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | 28年度 | 29年度 | 30年度 | 31年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 総合評価 | － | － | － | － | － | ○ | ○ | ○ | | | |